

受講者募集!!

先着順

市政資料館

朝ドラ『虎に翼』
モデル

虎の翼は受け継がれているのか ～三淵嘉子の生涯と女性法曹界の今～

今年度大きな話題を集めた朝の連続テレビ小説『虎に翼』。その主人公のモデルとなった「三淵嘉子」は、日本で初めての女性弁護士の一人で、初の女性裁判所長も務めました。

女性の法曹界への道を切り開いた三淵嘉子の生涯を振り返り、その功績が現在の法曹界にどのように受け継がれたのか、自らも二人の子どもを育てながら、検事を経て、現在も弁護士として活躍されている佐賀千恵美さんに語っていただきます。

会場となる名古屋市市政資料館は三淵嘉子が実際に勤務していた旧名古屋地方裁判所で、朝ドラのロケ地にもなりました。歴史の趣深い会場で佐賀さんを囲んで法曹界の今昔について聞いてみませんか。朝ドラでは描かれなかったお話が聞けるかもしれません。セミナー終了後は、ぜひ市政資料館もご見学ください。

2025年3月1日(土) 14:00～16:00

講師: 佐賀 千恵美 さん (弁護士)

- 会 場 名古屋市市政資料館 (第3集会室)
名古屋市東区白壁1-3 2階
- 受講料 600円
- 対 象 どなたでも
- 定 員 30名(先着順)
- 申込締切 2025年2月21日(金) 必着

プロフィール

佐賀 千恵美 さん



1952年熊本県生まれ、1977年司法試験合格。翌年に東京大学法学部を卒業、司法修習生に。1981年東京地方検察庁検事を退官。1986年弁護士登録。これまで、京都府労働委員会会長、京都弁護士会副会長、京都女性の活躍推進協議会座長などを歴任。著書に、『三淵嘉子・中田正子・久米愛 日本初の女性法律家たち』『三淵嘉子の生涯 ～人生を羽ばたいた"トラママ"』などがある。

申込方法

財団ホームページの講座・イベント案内から専用フォームでお申込みができます。Eメール、FAXの場合は、次の内容をご記入の上、財団までお申込みください。

〈記入内容〉①希望セミナー名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年代 ⑤電話番号 ⑥FAX番号 ⑦職業 ⑧何でセミナーを知りましたか

お申込みの 注意事項

- ◆申込先着順で、定員になり次第締め切ります。
- ◆FAXでお申込みの場合は、必ず受信可能なFAX番号を記入してください。

受講連絡

- ◆受講の可否は、申込後に必ずご連絡します。お申込みが専用フォーム又はメールの場合はメールで、FAXの場合はFAXでご連絡します。
- ◆受講の可否について財団から連絡がない場合は、お問い合わせください。
- ◆Hotmail、Outlookなど一部のメールアドレスの方は、財団からの返信が迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、ご注意ください。
- ◆携帯電話のメールアドレスでお申込みの場合、財団からの返信が届かない場合がありますので、ご注意ください。

そ の 他

- ◆受講の際は、筆記用具をお持ちください。
- ◆定員に満たないセミナーは、定員に達するまで受け付ける場合があります。お問い合わせください。
- ◆納入された受講料は、原則としてお返ししません。
- ◆講師の都合によりセミナーの日程等に変更が生じる場合もありますので、財団ホームページでご確認ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、次の目的の範囲内で取り扱いします。

①講師への受講者情報の提供 ②セミナー運営に関する事務処理 ③財団からのご案内の送付

問合せ 申込先

公益財団法人あいち男女共同参画財団 企画協働課

〒461-0016 名古屋市東区上堅杉町1番地

電話: (052) 962-2512

FAX: (052) 962-2477

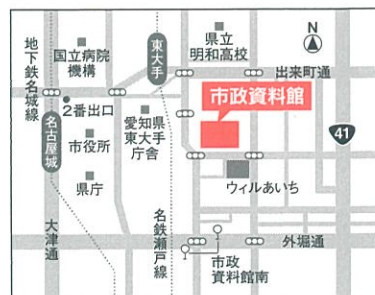
Eメール: willkouza@aichi-dks.or.jp

HP: <https://www.aichi-dks.or.jp>



セミナーにお越しになる皆様へお願い

- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、参加をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・小まめな手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットにご協力をお願いします。



交通の ご案内

- ウイंकあいち(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

JR名古屋駅桜通口から

ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

- 名古屋市市政資料館(名古屋市東区白壁1-3)

なごや観光ルートバスメーグル「市政資料館南」バス停下車、

北へ徒歩5分

地下鉄名城線「名古屋城」駅下車、2番出口から東へ徒歩8分

受講者募集!!

先着順

ウインクあいち

公開講座/女性の活躍促進のための「あいち女性連携フォーラム事業」

更年期を考える ～女性ホルモンと体のトリセツ～

疲れやすくなったり、気分が落ち込んだり…。

病院に行くほどではないけれど、最近なんだか、調子がいまいち…。

それは、もしかしたら、更年期かもしれません。

女性ホルモンの変化とカラダの悩みを知り、体操で自ら体調管理を行うことは、ご自身だけでなく、周囲の人の笑顔にもつながります。

更年期の正しい知識と対処法を学び、椅子にすわったままできる簡単な体操で、体調改善を図りましょう。

2025年2月23日(日・祝) 14:00～16:00

講師：永田 京子 さん

(株式会社ウェルネスシアター代表)

- 会 場 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 1102
名古屋市市中村区名駅4丁目4-38 11階
- 受講料 600円
- 対 象 どなたでも
- 定 員 100名(先着順)
- 申込締切 2025年2月14日(金)必着

プロフィール

永田 京子 さん



株式会社ウェルネスシアター代表
「ちえぶら」更年期トータルケアインストラクター
1,000名を超える調査や、医師の協力を得て「更年期対策メソッド」を研究・開発・普及。全国の企業や医療機関、自治体などで行う講演は6万人以上が受講している。カナダで開催の国際更年期学会等で発表するなど、国内や海外で広く活動。最新の著書『ふりまわされない! 更年期(旬報社)』は、日本だけでなく、台湾・韓国でも翻訳出版されている。

ウインクあいち

ブレない生き方 ～女性脳外科医の挑戦～

くも膜下出血を未然に防ぐ「クリッピング術」のスペシャリストとして知られる医師・加藤庸子先生は、「女はダメ」と言われても、決して諦めず、常に患者の目線に立ち続け、2006年、脳神経外科において日本初の女性教授となりました。自身の経験をもとに、国内外の医療関係者の育成・技術向上や、女性が働きやすい環境の整備にもご尽力されています。

男性社会の厳しい状況の中で、どのように日々多くのプレッシャーやストレスに向き合い、へこたれずに人生を切り開いてきたのか、その道程や、患者に寄り添う医師としての想いなどについてお話いただきます。

2025年3月2日(日) 14:00～16:00

講師：加藤 庸子 さん

(藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科 教授/
脳血管ストロークセンター センター長)

- 会 場 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 905
名古屋市市中村区名駅4丁目4-38 9階
- 受講料 600円
- 対 象 どなたでも
- 定 員 30名(先着順)
- 申込締切 2025年2月21日(金)必着

プロフィール

加藤 庸子 さん



専門は脳血管障害、脳卒中、特にくも膜下出血(未破裂脳動脈瘤、脳動静脈奇形)。1978年、愛知医科大学医学部卒業。2006年、脳神経外科において日本初の女性教授となる。2012年、「日本脳神経外科学会」の初の女性理事に選出。2010年、藤田保健衛生大学病院総合救命救急センターセンター長、2014年から藤田医科大学ばんだね病院(旧藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院)脳血管ストロークセンターでセンター長を務める。国内の医療関係者の育成のみならず、開発途上国の医療技術向上のための活動にも力を注いでいる。著書に「最強女性脳外科医 神メンタルの作り方」(主婦の友社、2019年)など。